

**日東シンコー杯2025
U-10福井県少年サッカー選手権大会
大会要項（最終稿）**

1. 趣 旨

本大会は、福井県少年サッカーの水準向上と普及振興、ならびに相互の親睦を深めサッカーを通じ少年たちの心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく力強く生きる人間に育てることを目的とする。

2. 名 称

日東シンコー杯2025 U-10福井県少年サッカー選手権大会

3. 主 催

一般社団法人福井県サッカー協会

4. 共 催

福井テレビ

5. 主 管

一般社団法人福井県サッカー協会 第4種委員会・坂井市サッカー協会

6. 特別協賛

日東シンコー株式会社

7. 協 力

NPO法人福井市サッカー協会・あわら市サッカー協会・大野市サッカー協会・勝山市サッカー協会
越前市サッカー協会・鯖江市サッカー協会・敦賀市サッカー協会・小浜市サッカー協会

8. 後 援

福井新聞社

9. 開催協力

モルテン・P & P 浜松・プロフォートサニー・ありの巣

10. 期 日

9月13日（土）・14日（日）・20日（土）・23（祝火）・27日（土）
予備日：9月15日（祝月）・28日（日）

11. 会 場

【1-2回戦】	9月13日（土）	… 日東シンコースタジアム丸岡人工芝G（南北：4面）
【1-2回戦】	9月14日（日）	… 日東シンコースタジアム丸岡人工芝G（南北：4面）
【予備日】	9月15日（祝月）	… 日東シンコースタジアム丸岡人工芝G（北：2面）
【3回戦】	9月20日（土）	… 日東シンコースタジアム丸岡人工芝G（南北：4面）
【準々-準決】	9月23日（祝火）	… 日東シンコースタジアム丸岡人工芝G（南：2面）
【三決-決勝】	9月27日（土）	… 日東シンコースタジアム丸岡サッカー場（天芝：1面）
【予備日】	9月28日（日）	… 日東シンコースタジアム丸岡サッカー場（天芝：1面）

12. 参加資格と条件

- (1) 大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会（以下、JFAという）へ加盟登録したチームで、かつ、一般社団法人福井県サッカー協会第4種委員会（以下、FFA4種という）に加盟登録したチームであること。
- (2) 「参加選手」は、上記、(1)に加盟登録のチームに所属する選手で、「JFA」発行の選手証または電子登録証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を有する選手であり、かつ、FFA4種に個人登録し、2015年4月2日以降に生まれた選手であること。（ただし、小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない。）
- (3) チーム構成は、大会エントリー表に記載された代表者・監督・コーチ及び選手とする。なお、チームの構成に変更が生じた場合は、2025年8月17日（日）までに地区代表及び第4種事務局及び委員長に連絡し、承認を得ること。
- (4) 今大会は、FFA4種登録の1チームより複数チームの参加を認める。ただし、複数参加の場合は、監督・コーチは有資格者であること。監督ならびに審判員の重複は認めない。なお、2025年8月17日（日）以降の選手入れ替えは認めない。チーム名は便宜上、登録チームのあとにA・B・C…とつけること。
- (5) 選手数の不足で登録チームでのエントリーが出来ない場合、他の登録チームと合併チームでの参加を認める。また、監督・コーチは有資格者であること。なお、地区代表ならびに第4種事務局及び委員長に連絡し、承認を得ること。チーム名は便宜上、両チーム名を併記すること。
- (6) 選手は健康診断を受け、医師の許可と保護者の同意を得、スポーツ傷害保険に加入していること。
- (7) チーム役員は「参加チーム」を掌握または指導する責任ある者であること。なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、選手への戦術的な指示やコーチングを行う者（監督・コーチ等）は、全員が本協会公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有していること。また、試合においては、ライセンスを有するチーム役員が1名以上ベンチ入りすることとし、「本協会」発行の電子公認指導者ライセンス証または電子公認指導者ライセンス証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を携行していること。

13. 大会形式

出場全チームによるノックアウト方式のトーナメント戦を行う。なお、複数参加のチーム同士は、1回戦で対戦しないよう配慮する。決勝戦までは延長戦なしのPK方式で勝者を決定する。

14. 競技規則

大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」および「8人制サッカー競技規則」による。

1.5. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

競技場 (単位:m=メートル)

フィールドの大きさ : 長さ (タッチライン) 68m × 幅 (ゴールライン) 50m

ペナルティーエリア : 12m

ペナルティーマーク : 8m

ペナルティーアークの半径 : 7m

ゴールエリア : 4m

センターサークルの半径 : 7m

(2) ゴール : 5m×2.15m (少年用サッカーゴール)

(3) 試合球 : JFA 4号公認球

(4) 競技者の数

1 チーム 8 人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。本大会では 6 人に満たない場合は試合を開始せず、没収試合 (0-3) とする。また、試合中に怪我等により人数不足が生じた場合は、6 人に満たなくなった時点で没収試合 (0-3) とする。なお、終了時点での得点差が 3 点以上の場合は、そのスコアを採用する。

※一方のチームが 8 人に満たない場合、両チーム合意の上、極力両チーム同数とする。

(5) ベンチ入りできる役員の数

すべての試合においてエントリー表に記載されている役員の内、1 名以上 3 名以内とする。

(6) テクニカルエリア : 設置する。

その場合、都度ただ 1 人の役員のみが、戦略的指示を伝えることができる。

(7) 選手交代は、試合前に提出されたメンバー表の選手において自由な交代ができる。

① 交代を行うことができる数 : 制限なし

② 交代要員の数 : 原則 8 名

③ 交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。

(8) 交代の手続き

① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。

② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

④ 交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

⑤ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(9) ユニフォーム

JFA ユニフォーム規程に準じ、以下については 2020.3.18.JFA 通達の緩和規定を採用する。

① 本競技会に登録した 1 着以上のユニフォーム (シャツ、ショーツ及びソックス) を試合会場に持参し、着用しなければならない。(2 着以上の持参が好ましい。)

- ② ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。（ビブス等も可）
- ③ ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- ④ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
- ⑤ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合ソックスと同色でなくてよい。
- ⑥ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑧ ユニフォームおよびアンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの主たる色は、審判員と明確に区別がつくように、黒色、紺色以外とする。
- ⑨ 選手番号については、原則、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用すること。
- ⑩ ユニフォームへの広告表示については、JFA が別途定める規定に基づくものでなければならず、2025 年 8 月 17 日（日）までに JFA に承認にされた場合にのみ認められる。

(10) ゴールキーパーのユニフォーム

ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。ただし、本大会においては以下の順序によりシャツを着用すること。

- ① 出場していたゴールキーパーが着用していたシャツ
- ② サブのゴールキーパーシャツまたは、サブのフィールドシャツ
- ③ 他の競技者と区別できる色のシャツ（違う番号でも構わない）
- ④ ビブス等

(11) メンバー表

大会申込時に提出されたエントリー表のメンバー表のコピーを使用する。先発と交代に○を付け（決勝戦の交代要員は原則 8 名以下）ベンチ入りしない選手とチーム役員（監督・コーチのベンチ入りは 3 名以下）は横線で抹消すること。さらに必要事項を記入し、試合毎に試合時間 60 分前までに 1 部を本部に提出すること。ただし、三位決定戦及び決勝戦においては、60 分前のマッチコーディネーションミーティングに監督または代表者が、7 部を提出すること。なお、ベンチ入りできる選手の数はエントリー表記載の全員が可能とする。

(12) 選手証または電子登録証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を 1 日 1 回提出し、本部にて選手確認を行う。

(13) 当日の初戦 60 分前までに選手確認を終えておくこと。また、三位決定戦及び決勝戦においては、60 分前のマッチコーディネーションミーティングまでに本部での選手確認を終えておくこと。

(14) 試合時間

- ① 試合時間は 30 分（前後半各 15 分）とする。
ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。（前半終了から後半開始まで）ただし、三位決定戦及び決勝戦においては 7 分間とする。
- ② 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合
1 回戦から三位決定戦までは、PK 戦（3 人）により勝利チームを決定する。また、PK 戦に入る前のイン

一バールは 1 分間とする。なお、決勝戦のみ 10 分間（前後半各 5 分）の延長戦を 1 回行い、なおも決しない場合は、PK 戦（3 人）により勝利チームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。（後半終了から延長前半開始まで）また、PK 戦に入る前のインターバルは 1 分間とする。

- ③ アディショナルタイムの表示を行う。（三位決定戦及び決勝戦）
- ④ 主催者または主審の判断により給水タイムや Cooling Break を設定する場合がある。原則、給水タイムは 1 分間とする。Cooling Break は 3 分間とする。いずれも試合の時間には含まれないものとする。

(15)審判員

- ① 1 回戦から準々決勝戦までは、1 人の主審と 2 人の副審と第 4 の審判員が指名される。
- ② 準決勝戦、三位決定戦及び決勝戦は、1 人の主審と補助審が指名される。

(16)負傷者の対応

主審が認めた場合のみ、最大 2 名がピッチへの入場を許可される。

(17)怪我の対処

大会期間中の傷害事故については、チームが責任をもって対処すること。

16. 審 判

- (1) 準決勝戦、三位決定戦及び決勝戦は、一般社団法人福井県サッカー協会審判委員会派遣審判員が行う。準々決勝戦以下の試合については、4 人制審判で帯同チーム審判員が行う。
- (2) 本競技会の全ての試合において主審を務める者は、JFA サッカー審判資格 3 級以上を所持していること。また、他の審判員も JFA サッカー審判資格 4 級以上を所持していること。
- (3) 主審は、試合後審判報告書を本部へ提出し、第 4 種委員会審判長がそれをまとめる。
- (4) 割り当てられた試合の審判員は、60 分前に本部又は審判席に集合すること。また、主審はユニフォームの決定を行うとともに審判員と打ち合わせを充分に行うこと。
- (5) メンバーチェックは、試合時間に遅れないように行うこと。
- (6) 試合が開始される前に、ベンチ入りする役員の人数及び指導者資格証の確認も行うこと。
- (7) 審判員は正装で行うこと。（シャツ、パンツ、ストッキング、資格ワッペン、リスペクトワッペン）
- (8) 審判員は、審判証を必ず持参して下さい。

17. 懲 罰

- (1) 本大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、出場停止処分はトーナメント内において順次消化する。
- (2) 本競技会は、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は、第 4 種委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本競技会期間中に警告を 2 回受けた選手は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (5) 本競技会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以後の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止すること。
- (7) 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。
- (8) 大会規律委員：長水 壽寛（FFA 規律・フェアプレー委員長）・ 金崎 浩（第 4 種規律・フェアプレー部長）

18. 開・閉会式

開会式は行わないが、閉会式は、ベスト8以上の参加全選手が参加し行なう。

19. 表彰

- (1) 優勝チームには、表彰状、優旗杯、トロフィーを授与する。
- (2) 準優勝・第3位、敢闘賞チームには、表彰状とトロフィーを授与する。
- (3) 上記以外のベスト8進出の4チームには、特別賞を授与する。

20. 大会運営

FFA4種員会及び主管地区、出場全チームで協力して行う。

21. その他

- (1) 本大会の三位決定戦及び決勝戦は、10月12日（日）16:00～16:55（予定）に福井テレビで録画放送される。
- (2) 本大会において、写真撮影および動画撮影があるため、2025年度に本協会へ提出いただいた「個人情報取り扱いに関する同意書」に同意したものと見なし、参加するチームは申込みした時点で、これを有効とします。
ただし、未提出のチームにおいては、大会当日にチーム代表者名「自署」し、提出すること。
- (3) 抽選会は行わない。トーナメント戦での組合せはFFA4種で決定する。
- (4) 会場準備等は、当日の参加全チームで行うこととし、会場設営、本部と選手ベンチを準備する。なお、テントなどは天候を鑑み会場責任者が決定する。
- (5) 本大会の旅費は、各チームの負担とする。
- (6) 決定された試合日時は、関係機関、学校、および地域行事などで一部を修正又は変更されることがある。ただし、1～2回戦の最終試合までとする。
- (7) 雷・台風・気温上昇等の自然災害時には、JFAの「熱中症ガイドラインの改正」や「サッカー活動中における落雷事故防止対策」に則り対応するとともに、可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断された場合は、大会本部において対応を決定する。対応策がない場合は抽選で決定する。

22. 関係各所、報道関係への試合結果報告

- (1) 大会事務局は試合結果を各報道機関へ速やかに報告すること。
- (2) 大会事務局は、当日分の試合結果を大会長に当日中の出来るだけ早い時間に報告すること。
- (3) 試合結果は大会名・期日・会場・試合の前後半別の得点及び報告者の氏名および連絡先を明記すること。
- (4) 大会事務局は、試合結果を取りまとめ、関係各所・報道関係へ当日中に報告すること。ただし、二、三日間の連戦の場合等は、まとめて報告しても構わない。

23. 報道関係等への試合結果報告先

- 日東シンコー e-mail : yuji.kato@nitto.com
- 福井テレビ e-mail : y.matsumoto@fukui-tv.co.jp
- 福井新聞社 e-mail : undou@fukuishimbun.co.jp
- 日刊県民福井 e-mail : henshu@kenmin-fukui.co.jp

- 第4種事務局 e-mail : mt_robby10_take@kve.biglobe.ne.jp
- 第4種委員長 e-mail : 1325kai@gmail.com

24. 参加料

6,000円／1チーム

25. 参加申込

次の各項をもって参加申込とする。

申込み締切り (1)及び(2) : 8月18日(月)

(1) エントリー表

- 送付先① : 第4種委員会U-10大会長 西 智弘
携帯 : 090-1315-2424 e-mail : nishi@fukuishimbun.co.jp
- 送付先② : 大会事務局 金森 崇晃 (奥越フェンテクラブ)
携帯 : 090-2288-1714 e-mail : t.kanamori0521@icloud.com

(2) 参加費

- 振込先 : 【加入者名】福井県サッカー協会 参加料
【口座番号】00720-9-74968 (郵便口座)
※郵便局備付の青色印字の振込票
※他金融機関からの払込用口座番号 : 店番079 当座0074968
※振込の際は、①～③を必ず記載のこと。
①大会名 ②チーム名 ③連絡先 (電話番号)

26. 問い合わせ

第4種委員会 委員長 甲斐 秀治
携帯 : 090-2122-7612 e-mail : 1325kai@gmail.com